

**【2022年卒】75.6%が「テレワークや在宅勤務の制度があれば利用したい」と回答。「長時間労働の有無」「有給休暇の取得のしやすさ」など、「働きやすさ」への関心も高い傾向。**

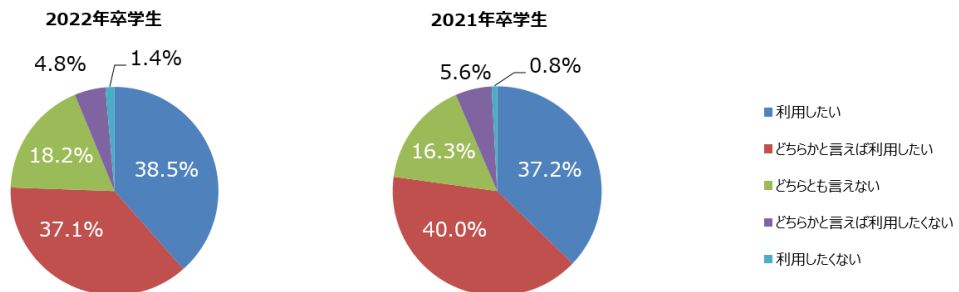
株式会社学情は、2022年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、就職活動に関するインターネットアンケートを実施。今回は、「働き方」に関して調査しました。テレワークや在宅勤務について、制度があれば「利用したい」「どちらかと言えば利用したい」と回答した学生が75.6%となりました。「利用したくない」「どちらかと言えば利用したくない」の回答は6.2%に留まっており、関心の高さが伺えます。また、働き方については、「職場の雰囲気」の他には、「長時間労働の有無」や「有給休暇が取得しやすいか」への関心が高く、「働き方改革」や「長時間労働の是正」などの報道が増えるなか、就職活動時にも「働きやすさ」が重視されていると推察されます。

**【TOPICS】**

- (1) テレワークや在宅勤務の制度があれば利用したいと回答した学生が75.6%**
- (2) 働き方に関して、気になるポイントは「どのような職場・社員が働いているか」が最多。  
「長時間の労働・サービス残業があるか」や「有給休暇が取得しやすいか」など「働きやすさ」への関心も高い傾向**

**(1) テレワークや在宅勤務の制度があれば利用したいと回答した学生が75.6%**

■ テレワークや在宅勤務の制度があれば利用したいですか？（単一回答）

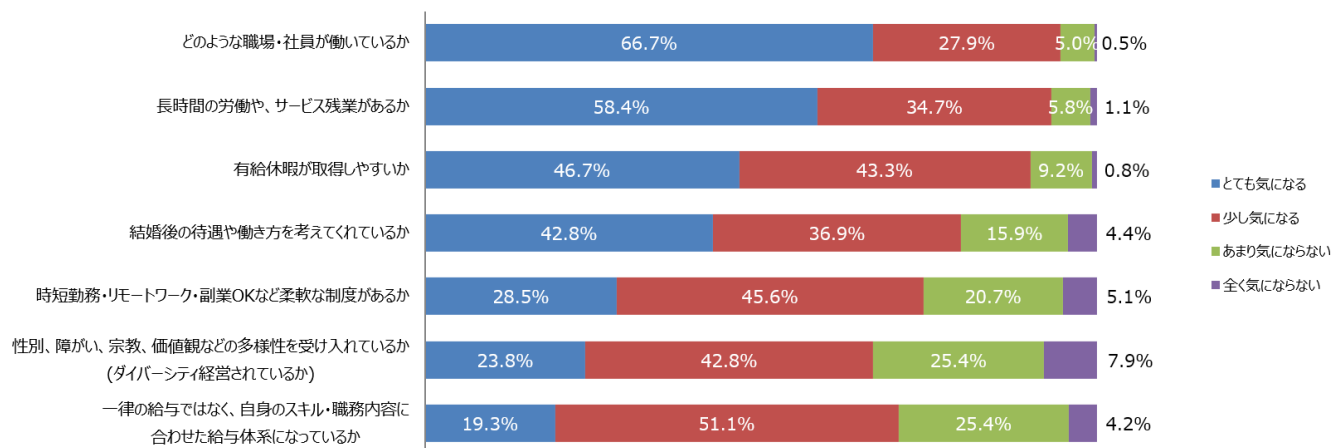


テレワークや在宅勤務について、制度があれば「利用したい」「どちらかと言えば利用したい」と回答した学生が75.6%となりました。「利用したくない」「どちらかと言えば利用したくない」の回答は6.2%に留まっており、関心の高さが伺えます。

## (2) 働き方に関して、気になるポイントは「どのような職場・社員が働いているか」が最多。

「長時間の労働・サービス残業があるか」や「有給休暇が取得しやすいか」など「働きやすさ」への関心も高い傾向

■働き方に関して、気になるポイントは何か？(単一回答)



働き方に関して、気になるポイントは「どのような職場・社員が働いているか」が最多となりました。94.6%の学生が「とても気になる」「少し気になる」と回答しており、関心の高さが分かります。次いで、「長時間の労働やサービス残業があるか」「有給休暇が取得しやすいか」と続きました。「働き方改革」や「長時間労働の是正」などの報道が増えるなか、就職活動時にも「働きやすさ」が重視されていると推察されます。また、コロナ禍で注目が高まった「時短勤務・リモートワーク・副業OKなどの柔軟な制度があるか」も、74.1%の学生が「とても気になる」「少し気になる」と回答しており、関心を持っている学生が多いことが分かります。

### ■調査概要

- ・調査対象：「あさがくナビ 2022 (ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1)」へのサイト来訪者
- ・調査方法：Web 上でのアンケート
- ・調査期間：2021 年 6 月 21 日～2021 年 6 月 30 日
- ・有効回答数：642 名

### 【比較対象】調査概要

- ・調査対象：「あさがくナビ 2021 (ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1)」へのサイト来訪者
- ・調査方法：Web 上でのアンケート
- ・調査期間：2020 年 6 月 22 日～2020 年 6 月 30 日
- ・有効回答数：942 名